

NEXT

55

みんなの力で、みんなの幸せを
SAWARABI

さわらび

- 1 表紙 壁面飾り「つるし雛」～福祉村保育園～

- 2 医学講話 家族のためのユマニチュードと看護(その一)
～患者中心ではなく関係性中心に～
◆福祉村病院 院長 小橋 修

- 6 特集 さわらび会各施設の名称由来
萬葉集と様々な文化に思いを込めて

2023
vol.599

3



医学講話

福祉村病院 院長

小橋 修



家族のためのユマニチュードと看護（その二） ～患者中心ではなく関係性中心に～

はじめに

介護がうまくいかない時、その理由は、介護をしている方の優しさとはあまり関係ありません。ご本人のために良かれと思って介護していても受け入れてもらえない時は、介護の仕方、介護の「届け方」に問題があることが多く、「うまく届けるための介護の方法」ユマニチュードという技法があります。この医学講和ではシリーズで家族のためのユマニチュードについて述べていきます。

第一回は、あるご家族の四肢の硬直した妻と夫のユマニチュードの体験談（書籍：家族のためのユマニチュードから一部改変）から始めます。

“妻せつちゃんを自宅で介護しています。要介護度は5、自宅でベッド生活をしており、全介助です。手・指の関節、足・指の関節が曲がって硬くなっています。首も筋が固くなり、曲がりません。口を動かす筋肉も衰えてきています。四肢体幹の拘縮は大変なもので、手の関節はくの字になり、両手の親指が人差し指と中指の間に入って、強い力で絡んでいます。このご夫婦のご苦労を見ていた「認知症の人と家族の会」の世話人さんからの勧めでした。朝は妻のベッドに行き、手を重ねて歌を歌うことから始めます。「朝はどこから来るかしら」「せつちゃんの家からやつてくる」と歌詞を変えて歌うことで、ユマニチュードの講習を受け、それからその後のフォローアップで週に一度、絵と短い言葉が書かれたポスターカードを十二週間いただき見よう見まねでユマニチュードもどきを実践しました。イブ・ジネストさんがご指導されていました見る、話す、触れる、立つのユマニチュードの四つの柱をできるだけ忠実に真似して、妻の目を覗きこみ、声かけをし、体を優しくさすり、その間中とにかく話し、日々の思いついたことや出来事なんでも構いません、喋りました。これはとても有効でした。朝は妻のベッドに行き、手を重ねて歌を歌うことから始めます。「朝はどこから来るかしら」「せつちゃんの家からやつてくる」と歌詞を変えて歌うことで、ユマニチュードの講習を受け、それからその後のフォローアップで週に一度、絵と短い言葉が書かれたポスター

が開きます。驚きです！。次に拘縮した手足に対するジネストさんが講習で教えてくれた方法で、妻の腕を私がこれまでしていたように上から持つて引つ張り上げるような持ち方をするのではなく、手のひらを妻の腕の下に差し入れてから支えるようにして持ち上げるのです。そうすれば軽く持ち上がります。不思議です。これまでは力尽くで持ち上げるようにしていました。伊ブ・ジネストさんがご指導されたいたのですが、ユマニチュード方式で行うと持ち上げるのに力を必要としません。あたかも妻の力を抜く意志が働いているかのようでした。それとも妻の自由意志で自ら動かそうとしているのでしょうか。ごくわずかの力を使った触れ方でスムーズにある程度のところまで腕をあげ、伸ばせます。この方法はすごいと思います。次に膝が固まりやはりくの字に曲がっていましが、同じように触ると膝から力が少しづつ抜けて、私の手のひらに乗ります。手足の指からも力が抜けていきます。手足のひらは赤ちゃんのように柔ら

かい感触です。触れるコツは、歌を歌いながら行うのです。「この小指は誰の指?」せつちやんの指かな」と言いながら、「ゆびきりげんまん」とおしゃべります。すると小指から順番に指が開いていきます。こうして拘縮していた手の曲がりをくの字くらいまで開くことができるようになりました。ここまでできるようになるのに、ユマニチュードの講習を受けてから2ヶ月、28週かかりました。思えば長い長い旅でした。ユマニチュード講習、そして12週にわたってのポスターカードを見よう見まねで、毎日毎日愚直にしか楽ししく実行しました。奇跡のようでした。介護される妻と介護する私を変えてくれました。このようにしてせつちやんは2018年6月に永眠されました。

大変素晴らしいご夫婦の体験談です。介護で困っている方たちが沢山おられます。それぞれのご家庭で、それぞれの人が皆違うように皆異なった困難に直面されています。しかしその困難に対応してユマニチュードは、お互いの関係性を良い方向に導いて

くれます。しかも誰もが習得できるとジネストさんは述べておられます。介護で困っている方が、当たり前のようになります。すると小指から順番に指が開いていきます。こうして拘縮していた手の曲がりをくの字くらいまで開くことができるようになりました。ここまでできるようになるのに、ユマニチュードの講習を受けてから2ヶ月、28週かかりました。思えば長い長い旅でした。ユマニチュード講習、そして12週にわたってのポスターカードを見よう見まねで、毎日毎日愚直にしか楽ししく実行しました。奇跡のようでした。介護される妻と介護する私を変えてくれました。このようにしてせつちやんは2018年6月に永眠されました。

家族のためのユマニチュード

介護がうまくいかない時、その理由は、介護している方の優しさとはあまり関係ありません。ご本人のために良いと思つて介護しているのに、受け入れてもらえない、かえつて反発されたり、拒否されたり、挙句は暴言や暴力行為を受けたりするようになる時は、介護を受けようとする人と、介護をしようとする人との間の関係性、介護の仕方、介護の届け方に問題があることが多いのです。誰にでもできます。介護で困っている方たちが沢山おられます。それぞれのご家庭で、それぞれの人が皆違うように皆異なった困難に直面されています。しかしその困難に対応してユマニチュードは、お互いの関係性を良い方向に導いて

な状況の改善に40年間取り組み続け、「なぜ、この時のケアがうまくいかなかったのか」「なぜ、今回はうまく行つたのか」思案をめぐらせながらケアの技術を開発してきました。そしてこのようなケアの現場から生まれた技術をもとにユマニチュードの哲学が生まれました。ケアをするときに「人とはなんだろう」と考え続けます。家庭や施設、病院などの医療の現場では、ご本人のためと思って一生懸命やっていることが、結果的に無理やり行う強制的なケアになつてしまつたり、痛みを伴うケアになつたりしています。

何かが本人の意思に反して強制的に行われるとき、そこには自由はありません。ケアによって痛みが引き起こされてしまつては、介護を受けている方が優しさを感じることは困難です。ユマニチュードの哲学では、「人はそこに一緒にいる誰かに“あなたは人間ですよ”と認められることによって、はじめて人として存在することができる」と定義します。

次回は介護で大切な二つのことと優しさを伝える五つの技術、記憶の仕組みなどについて述べます。

参照本 ユマニチュード入門、ユマニチュードと看護、家族のためのユマニチュードの革命、Humanitudo(老いと介護の画期的な本)

研究通信

news of study

福祉村病院神経病理研究所所長

橋詰 良夫

Vol. 148

高齢者的心不全の原因 心アミロイドーシス

はじめに

高齢者の剖検例ではしばしば心不全の原因として心アミロイドーシスが認められる。本症は臨床診断が難しい場合が多いので、今回はその臨床病理所見について概説をします。ちなみに名古屋の双子長寿姉妹として有名であった“ぎんさん、きんさん”の“ぎんさん”も末期は心不全を示し、その原因是心アミロイドーシスでした。

障害主体の病態を呈するとともに、収縮障害、房室伝導障害、心房細動、致死性不整脈なども引き起こす。近年、アミロイドーシスについて有効な治療手段・薬剤が開発されており、適切な診断的重要性が強調されている。

心アミロイドーシスの臨床

病理学的には心重量が増加し、心肥大を認め、左室、中隔壁の肥厚が目立つ。剖面では正常の心筋の色が消失し飴色様混濁を認める(図1)。拡張機能異常ににより、肥大型心筋症に類似の所見を示すことが多い。アミロイドの沈着は心筋細胞および心筋内小動脈壁、心内膜、その周囲、心筋内小動脈壁、心内膜、

心アミロイドーシスとは

心臓の間質にアミロイド線維が沈着し、形態的かつ機能的な異常をきたす病態を心アミロイドーシスとよぶ。心アミロイドーシスをきたす主要な病型は、ALアミロイドーシスとATTR(トランスサイレチン)アミロイドーシスに分けられる。一般的に心肥大、拡張

症例が多いことが特徴的である。

確定診断からの生存期間の中央値は約3年半とされている。治療では2018年にトランスサイレチン四量体安定化薬(アミロイド沈着を防ぐ)であるタフアミジスがATTR心アミロイドーシスの予後を改善することが報告された。

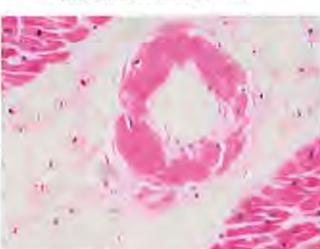
心アミロイドーシスの病理

病理学的には心重量が増加し、心肥大を認め、左室、中隔壁の肥厚が目立つ。剖面では正常の心筋の色が消失し飴色様混濁を認める(図1)。拡張機能異常ににより、肥大型心筋症に対する薬剤も開発されており、適切な診断による高齢者的心不全に対する治療の発展のためにその病態の理解が必要とされる。

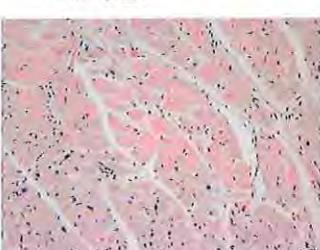
おわりに



(図1)心臓は肥大し、心筋は変性し、飴色様混濁を認める。



(図2)心臓の血管壁のアミロイド沈着。H.E染色



(図3)心筋に沈着を示すアミロイド。コングーレッド染色

【参考文献】
2020年版 心アミロイドーシス診療ガイドライン

障害福祉サービス事業所 明日香 小麦の奴隸 豊橋野依町店 3/13(月)オープン



※1 事前に会員登録が必要です。スマートフォン等で小麦の奴隸の公式アプリをインストール後、當日にログインしたアプリ画面を見せていただいた方が対象になります。

小麦の奴隸は、全国カレーパングランプリで3年連続金賞を受賞したカレーパンが看板メニューです。東三河初出店となる「小麦の奴隸 豊橋野依町店」は3月13日(月)10時オープン。

3月13日～15日は、限定企画として①アプリ会員※1各日先着100名様に限りカレーパン1個プレゼント②お得なパンの福袋100袋を販売などがあります。ぜひ、足をお運びください。
(末松)

営業日:月曜日～土曜日(日曜日定休)

営業時間:8:00～17:00

住所:豊橋市野依町神明山65番地1

TEL:0532-39-5858

小麦の奴隸 豊橋野依店インスタグラム▶



医療法人
社会福祉法人

さわらび会各施設の名称由来

萬葉集と様々な文化に思いを込めて

理事長山本孝之は青春時代を過ごした戦時中から萬葉集を愛読していました。はじめは山本病院で、その後設立していった福祉施設の名前もこの歌集から名づけられました。また萬葉集以外からつけられた名称の由来をご紹介いたします。今回名称の由来となつた歌について理事長山本孝之が書いたものを改編し掲載いたしました。（谷）

さわらび

いわばし
石激る垂水の上の早蕨の

萌え出づる春になりにけるかも

志貴皇子

「岩の上を激しく流れる滝のほとりではさわらびが芽を出す
春になつたこと
だなあ」

寒くて長い冬がやつと終り、すべてが芽吹く春が来た喜びを、志貴皇子が素直にのびのびと歌いあげたこの歌は理事長山本孝之が萬葉集の中で最も好きな歌です。理事長山本が最初に設立した山本病院の院内報に「さわらび」と初めて名付け、現在も月刊機関誌「さわらび」として受け継がれています。また医療法人、そして、豊橋市牛川町に社会福祉法人として初めて開設した特別養護老人ホーム、また福祉村に初めて開設した特養にも名づけられました。

「おみのおおきみ
麻績王はあまなのだろうか（そうではないのに）伊良湖の島の海藻をお刈りになっている」

伊良虞の島の玉藻刈り食す

麻績王

「命が惜しいので 私は波に濡れながら伊良湖の島の海藻を刈り取つて食べるので」

福祉村に最初に作った身体障害者療養施設には天武天皇の時代に麻績王が流罪となつた時に詠まれた歌とそれを受け継がれて、麻績王自身が詠つた歌から名づけられました。

「おみのおおきみ
麻績王が流された場所については諸説あり萬葉集では伊勢国伊良虞（現在の愛知県田原市伊良湖または伊良湖岬にほど近い三重県鳥羽市神島町の神島）、日本書紀では天武四年四月 因幡に配流、風土記では常陸国行方郡板子に配流と記されています。また麻績王が詠つたとされる歌も後の世の詠み人が麻績王になりきつて詠んだと言われています。

珠藻荘

打ちそ
打麻を麻績王白水郎なれや伊良虞の島の珠藻刈ります

作者不明

明日よりは若菜摘まむと標めし野に

昨日も今日も雪は降りつ
山部赤人

「明日からは若菜を摘もうと、野に標を張つておいたのに、昨日も今日も雪が降っています」

志貴皇子が滝のほとりに芽吹いたさわらびを見て「春が来た」と歌つたのに対し山部赤人はそろそろ若菜を摘む季節なのに昨日も今日も雪が降る様を見て「春よ来い」と歌つているように思います。様々な人生の中で辛く凍えるような冬の時代を過ごしてきた高齢者が安心して過ごせるよう理事長山本孝之が願いを込めて軽費老人ホームに若菜荘と名付けました。

あかね荘

あかねさす紫野行き標野行き野守は見ずや君が袖振る

「茜色の紫草の野を行き、立ち入りが禁じられた天皇の御料地の野であなたが私に袖を振るのを野守に見つかってしまいます。」

紫草のにほへる妹を憎くあらば人妻ゆゑにわれ恋ひめやも

「紫草のように美しいあなたが憎いなら人妻であるあなたをこんなに恋しくは思わないだろう」

天智天皇七年五月五日蒲生野（滋賀県南部）で行われた薬獵で詠われた歌。

男性は薬の材料となる鹿を、女性は薬草を探る行事でその後行われた宴で読まれました。天智天皇の妻である額田王が御料地に立ち入り求愛の仕草である袖を振る禁断の恋を詠った歌に対し元夫である大海人皇子が返した歌。現在では宴での戯れの歌と言われています。

若菜荘開設の翌年作つた知的障害者更生施設には、額田王が詠つた歌から、あかね荘と名付けました。

明日香

飛ぶ鳥の明日香の里を置きて去なば

君があたりは見えずかもあらむ

元明天皇

「明日香の里を置いて奈良の都に行つてしまえばあなたのいるところはもう見えないのでしょうね」

天智天皇の第四皇女であられた阿閉皇后は日並皇子と結婚され、文武天皇を産されました。その文武天皇が崩ぜられたので跡をついで即位して元明天皇となられ、和銅三年には都を藤原宮から寧樂宮に遷されました。

その新しい都へ行かれる途中（藤原京と奈良の都の中間地点の長屋の原）で、古都を見返られて詠されました。この中の「君」は、文武天皇のことではないかと、理事長山本はこう解釈し、これを読む度に胸がしめつけられる想いがしたとのことです。史実では藤原京で我が子である文武天皇と姉である持統天皇をこの地で亡くしていること、またこの歌は飛鳥淨御原京から藤原京へ遷都する際に姉である持統天皇が詠つた歌を転用した歌であることが知られています。

あかね荘の次に作った知的障害者通所授産施設には、この歌より明日香と名付けました。

ジユゲム

水鳥の鴨の羽色の青い馬

今日見る人はかぎり無しといふ

大伴家持

「水鳥の鳴のような青 その青馬を見る人は長寿を得るといいます」

正月七日に行われていた青馬節会という行事は邪気を払うために行われていたため、この行事を見た人は長寿になると言われるおめでたい歌です。病院の隣に建てた老人保健施設には、この歌からジユゲムと名付けました。

しろがね

銀も金も玉も何せむに勝れる宝子に及かぬやも

山上憶良

「銀も金も玉もどれほどのことがあるうか。どんな宝も子供には遠く及びはない」

山上憶良が「子は宝」を詠いあげた歌ですが詠んだ時には齢六十を超えていたとのことです。

ジユゲムの次に作った福祉村障害福祉サービス事業所にはこの歌よりもがねと名付けました。

榛原

引馬野にほふ榛原入り乱り衣にほはせ旅のしるしに

長忌寸意吉麻呂

「引馬野に美しく色づいている榛原に分け入って衣を染めなさい、旅のしるしに」

持統天皇が文武天皇に御位を譲られ、三河へいらっしゃった時にお伴して

きた長奥磨（長忌寸意吉麻呂）が、御津（豊川市御津町）の引馬神社あたりの美しい景色をめでて詠つた歌。旅先で衣を染める行為はその土地の神様のご加護を賜り身に纏う呪術的意味合いがありました。さわらび荘のお向かいに作つたグループホームには、この歌からはりはらと名付けました。

白珠

白珠は人に知られず知らずともよし
われし知れらば知らずともよし

元興寺僧侶

「白珠（真珠）の真の価値を人は知らない 知られなくても自分さえ知つていたらしい」

前出のはりはらはその後、場所を豊橋市平川町に移し定員も十八名と増員したグループホームに発展してゆきます。この歌から白珠と名付けました。

常盤

八千種の花は移ろふ常盤なる松のき枝を我は結ばな

大伴家持

「さまざまに美しい花は衰えてゆきます。常緑の松の枝に永遠の願いをこめて、私はそれを結びましょう」

散る花より散らない常緑の松を不变のものとして大切に思うと言う意味。
豊橋市宮下町に開所いたしました地域密着型施設、常盤はこの歌より名づけられました。

すみれ・すみれホーム

春の野にすみれ摘みにと來し我ぞ
野をなつかしみ一夜寝にける

山部赤人

「春の野にすみれを摘もうとやつてきたのに、野があまりに気持ち良くて一夜過ごしてしまった」

二〇二一年五月、西幸町に開所いたしました障害福祉サービス事業所す

みれ、共同生活援助事業所すみれホームはこの歌より名づけられました。

カサ デ ローザ

カサ デ ローザはスペイン語で、「薔薇の館」という意味です。

薔薇の花言葉は色別であり、赤は愛・美・情熱、白は尊敬・純潔、赤+白は温かい心、オレンジは信頼・絆などがあります。このように薔薇は幸せの象徴の花であります。カサ デ ローザの中で暮らされる方々の幸せを願い名付けました。

カサ ブランカ

カサ ブランカは、市中心部からもアクセスしやすい三ノ輪町に建てられています。白い壁を基調とし、欧風の建物を意識したモダンなデザインであり、スペイン語で「白い館」を意味します。

アメリカ映画の名作であり、カサ ブランカと聞いて青春時代を思い出す方も多いと思います。若い頃の楽しい思い出と共に愛される施設になつてほしいと思い名付けました。

カサ デ ヴエルデ

カサ デ ヴエルデはスペイン語で「緑の館」を意味し、豊橋の中でも緑豊かな杉山の地に設立しました。自然あふれる地域に緑の屋根をシンボルに建てられました。

シャトーローズ 八町

シャトーローズは英語で「薔薇の城」の意味です。

日本語で城と総称されるこの言葉は、元来、中世ヨーロッパにおいて建設された邸宅（マナーhaus）のことを示しています。そのため、防衛目的の城というよりも、むしろ自らの楽しみのためにシャトーを建設したとも言われております。お住まいになられる方々の素敵な邸宅になつてほしいと願い名付けました。

天伯

天伯は、施設が建てられました町名であります。さわらび会は豊橋技術科学大学と包括的な連携・協力に関する協定を結んでおり、大学も広報誌「天伯」を発行しています。このように地域に親しまれる名称であり、地域の方々に愛される施設になつてほしいと思い名付けました。

フェリス 福祉村

フェリスはスペイン語で「幸せ」を意味し、幸せな老後をここで過ごしていただきたいと思い、名付けました。平均寿命は年々伸びており、セカンドライフを過ごす時間が長くなっています。フェリス福祉村で、健やかで豊かな生活を送つていただきたいと思います。

グループホーム フジ

二〇一八年五月に開所したグループホームです。五月に美しい花を咲かせる藤の花と、日本一誇らしい富士山のように高い目標と質の高いサービスを提供できるようにという願いの両方を兼ねて「フジ」と名付けました。

生け花教室を開催しました

～さわらびデイサービスセンター～



さわらびデイサービスでは、毎週金曜日に生け花教室を開催しています。お花に关心の高い利用者様が、生け花を得意とするさわらび荘の職員と一緒に花を生けられております。お花で季節感を感じられながら、デザインも工夫され、創作活動としてもとても楽しまれてみえる様子です。生けられたお花はデイサービスの玄関に飾させていただき、華やかな空間を演出してくださっています。

(太田英)

書道クラブ作品展を行いました

～軽費老人ホーム 若菜荘～



12月26日から1月28日の間、豊橋信用金庫向ヶ丘支店で書道クラブの作品展が行われました。若菜荘の9名と野依町にお住まいで書道クラブに参加される方1名の、合計10名の作品を展示させていただきました。

1月19日には出展された方々で見学に伺い、待合スペースに大きく飾られた自分たちの作品を見て大変喜ばれておりました。

豊橋信用金庫向ヶ丘支店様、ご協力ありがとうございました。(石田)

権利擁護推進員養成研修を受講しました

～特別養護老人ホーム 第二さわらび荘～



昨今、全国的に高齢者施設で身体拘束や虐待などが起こっている問題に対し、講義・演習・自施設での演習を通じ、高齢者虐待防止法の趣旨の理解、虐待の未然防止や早期発見に向けた取組、利用者の権利擁護の視点に立った介護に関する方法を習得することで、介護現場での権利擁護のための取組を指導する人材を育成するための研修が開催され、第二さわらび荘の職員2名(東郡・萩原)が参加いたしました。

1月12日に座学講習、13日に他施設の方との演習を行っています。また

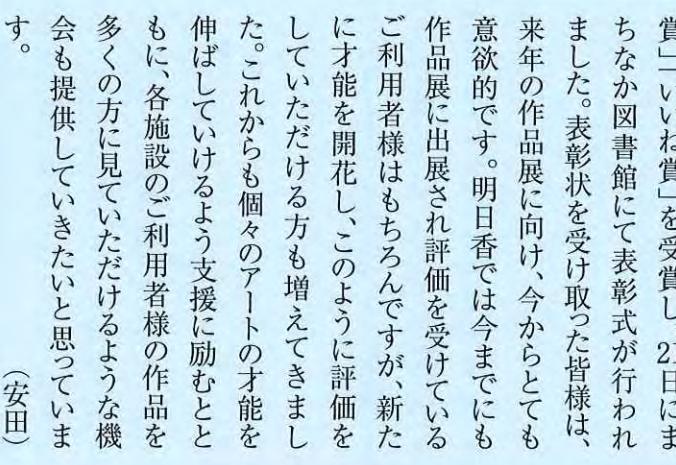
課題を検討して施設内で実地演習を行った後、2月22日に再度集まっての施設内演習報告が実施されました。

この研修で得た知識などを施設職員に広く周知し、利用者様の権利擁護や身体拘束、虐待防止に対する意識の向上に努めてまいります。

(東郡)

とよはしみんなのまちなか絵画展入選

～障害福祉サービス事業所 明日香～



12月より行われていた「とよはしみんなのまちなか絵画展」にて、各施設のご利用者様10名が最終の25名に選ばれ、1月11日～23日までの期間、豊橋まちなか図書館にて作品が展示されました。その中でもすみれの前田由美子様、明日香の鈴木健太様、クリーニングセンター勤務の杉山勇輔様が、それぞれ「市長賞」「議長賞」「いいね賞」を受賞し、21日にまちなか図書館にて表彰式が行われました。表彰状を受け取った皆様は、来年の作品展に向け、今からとても意欲的です。明日香では今までにも作品展に出展され評価を受けているご利用者様はもちろんですが、新たに才能を開花し、このように評価をしていただける方も増えてきました。これからも個々のアートの才能を伸ばしていくよう支援に励むとともに、各施設のご利用者様の作品を多くの方に見ていただけるような機会も提供していきたいと思っています。

(安田)

「認知症ケア専門士」 資格を取得しました

（福祉村病院・福祉村病院介護医療院）

このたび、リハビリテーション部職員二名が「認知症ケア専門士」資格を取得しました。



福祉村病院
鈴木颯太

認知症ケア専門士とは、認知症の

ケアや専門性を学び社会貢献することを目的とした資格です。当院では認知症患者様が多くいらっしゃるので、患者様おひとりおひとりに適したケアをご提供できるよう、これらも精進してまいります。



福祉村病院介護医療院
高橋健吾

当施設では、認

知症が重度の方に認知症におけるターミナルケアを行っています。私は今年度からターミナルケア委員会の一員となりましたので、これまでより一層入居者様とご家族に寄り添うケアを心がけてまいりたいと思います。

地域包括支援活動

（福祉村地域包括支援センター）

1月23日に天伯校区の老人会「天伯シニアクラブ」にて啓発活動を行いました。

1月25日に芦原校区にて地域ケア会議を実施いたしました。（村井）

（さわらび地域包括支援センター）

1月25日に石巻老人福祉センターにて健康チェックを実施いたしました。（白井）

（福祉村病院）

1月24日に「田原市認知症支援部会」に参加しました。また、3月29日に開催される「田原市地域包括ケア推進協議会」にも参加を予定しています。（加藤）

行事報告

（福祉村病院）

1月12日、お正月遊びの福笑いをしました。使用するお多福も、入所者様と一緒に貼り絵をして制作しました。

最後に出来上がったお多福さんと一緒に写真を撮り、皆様と無事に新年を迎えたことを喜びました。



（障害者支援施設 珠藻荘）

珠藻荘では利用者様へ少しでも精神的なゆとりを持つていただきたいとの思いで、1月17日バイオリンコンサートを開催しました。クラシック音楽、昭和の歌謡曲、童謡などの演奏で途中ギターも入り、穏やかな表情を浮かべながら聴かれていました。

（岩水）



（障害者支援施設 あかね荘）

12月26日、ご家族あてに年賀状を作りました。年賀はがきにシールを貼り、素敵なお年賀状を作ることができました。誰に作っているのですかと伺うと、「お母さん」と答える方ができました。

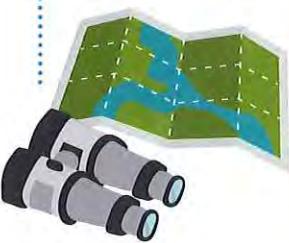
しきがねでは1月14日に新年会を行い、恒例の食事会を開催しました。今年は、施設では調理が難しいフライやグラタンなどを外注し、デザートも2種類用意するなどボリューム満点のメニューとなりました。利用者の皆様も普段の昼食には並ばない料理に喜んでいただけました。午後からは書き初めをしたり、だるま落とし、福笑いなどをして楽しみました。



（福祉村障害福祉サービス事業所 しきがね）

だれでも旅人

たびびと



「旅」が心身にもたらす効果は様々であり、

ストレスの軽減、運動不足の解消、創造性の向上、幸福感を感じると言われています。

♪最終回♪

【福祉村病院 川村 基樹】

2020年より、新型コロナウイルス感染症が流行し、外出規制から、行動が制限されました。障がい者・高齢者は特に窮屈に感じたかと思います。「だれでも旅人」を通して、車いす使用者が外出するにあたり、行きたいところへ気軽にに行けるわけではなく、改めて感じました。施設を利用する際には、事前連絡で、訪問先の職員から支援が受けられるケースもありました。だれもが自分の意志で自由に外出でき、難しい場合は、支援を受けて健常者と同等の生活が送れる社会になるといいと思いました。「だれでも旅人」を通し、今まで気づけなかったことを知ることができました。一年間ありがとうございました。

【珠藻荘 副施設長 田中 力】

一年を通して、障がいの方々にも安全に外出していただきたいとの思いから、紹介をさせていただきました。特に私は障がい当事者からの目線で記事を書かせていただきました。障がい者にとって、外出はまだまだどこにでも行ける状況ではありません。しかし障がい者が外出することではりません。しかし障がい者が外出されることで、誰もが過ごしやすい社会が生まれることで、私は思っています。誰でも過ごしやすい社会は環境の改善はもちろんですが、人々のやさしさ一つで実現すると私は信じています。

これからもいろいろなところに出かけ、人とのやさしさに出会い、絆を深め「みんなの力でみんなの幸せを」実現してゆきたいと思います。一年間ありがとうございました。

何となく月日を重ねて暮らすのではなく、常に頭を使い考え、何事にも本気で取り組み、新しいことにチャレンジし、積極的に人と関わることができるようになるための「努力」をしていかなければいけないと感じている。

「これは私が仕事を通じて度々考えさせられるテーマである。

2060年には高齢者が人口の約40%を占めると予測される日本で、豊かな老後を送るために

Vol.179
relay column
さわらび会のわ

福祉村指定居宅介護支援事業所
介護支援専門員

富山 尚洋



「どのように生きるか」

皆さんこんにちは。私はドウヒタトラユダシと申します。

ユダシと申します。

第二さわらび荘で介護福祉士として働いています。私はインドネシアのカラナンニヤルという涼しくて小さな町で生まれ育ちました。

カラナンニヤルは、インドネシアの中部ジャワに位置している街です。

小さな町とは言え、多少有名です。その理由はいくつもありますが、代表的なものだけ紹介したいと思います。まず私が一番誇りに思っているのは、自然財産です。

カラナンニヤルには、Gunung LAWU(ラウ山)が位置している為、毎年大勢の観光客が訪れる山登りスポットとして人気があるところです。その他にも観光スポットとして、ラウ山から落ちて来る滝[Grojogan Sewu] (1,000の滝) が位置しています。

一緒に、森林に囲まれる、家族と一緒にピクニックやキャンプするにもお勧めです。

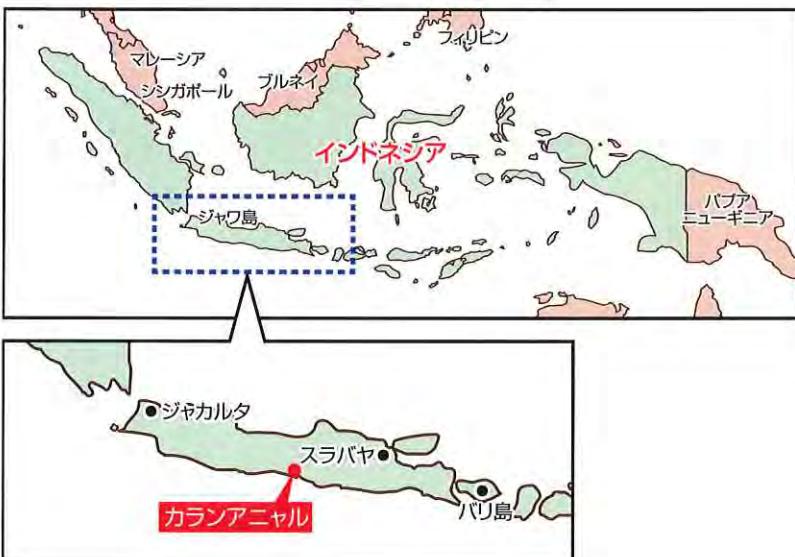


私のこと

第一さわらび荘
ドウヒタトラユダシ

出身・インドネシア カランニアニヤル
学歴・STIKES 17 KARANGANYAR
資格・介護福祉士

インドネシア 東ジャワ周辺の主要都市



土地に伝わるいろいろな具材があり、徳島ではひじきや山菜、金時豆。広島ではおなごや黒豆など十種類も入れるそうです。気に入ったもの

を食卓に取り入れてはいかがでしょうか。

具材にも意味が込められていて、海老は「腰が曲がるまで丈夫」なので長寿を、ハスは穴から先が見通せるから「先の見通しがよく」、「錦糸卵」には、黄金と白身が金銀財宝を表すことから、縁起の良い食材と言われています。また、「寿司」には字のごとく「寿ことぶき」を「司つかさどる」ということで「お祝いの席で食べる縁起のいいもの」という意味もあります。

2つ目は1年に1度開催される祭「ドウクタン」は、たくさんの観光客で有名です。ドウクタンは、戦争の無い豊かな町になるようにと願った祭りだそうです。そのお陰でカラナンニヤルの人々は、他の町の人と比べて優しいと言われております。私の故郷は、大都会と比べるとまだまだ豊かとは言えませんが、持っている自然の財産、つまり大自然の美しさ民族の調和で生み出された独特な文化で注目されていると思います。

皆さんも興味がありましたら、一度行って感じてみてはいかがでしょうか。

3月は桃の節句や卒業などのお祝いでちらし寿司を食べる機会があるかと思います。食材の色に気を配ったり、切り方や盛り付け方を工夫したり、器に変化をつけるだけでも立派なお祝いの食事になるでしょう。

第一さわらび荘 管理栄養士 平田裕子

第106回 さわらびキッチン

第一さわらび荘 管理栄養士 平田裕子

第一さわらび荘 管理栄養士 平田裕子

さわらび会後援会寄附ご芳名

令和5年2月6日～令和5年3月5日

豊橋市東脇三丁目 1 - 17	森田由利子氏	10,000 円
豊橋市野依町字西物草 1 2	家具の街ヨコモクランド	10,000 円
豊橋市小池町 3 6 - 1	共和印刷(株)	5,000 円
豊橋市入舟町 2 1	(株)三恵薬品	10,000 円
豊橋市駅前大通一丁目 5 5 サーラタワー	サーラエナジー株式会社	10,000 円
豊橋市野依町字山中 1 9 - 1 4	福祉村病院職員有志	1,000 円
東京都千代田区 神田須田町一丁目 9 番地 相鉄神田須田町ビル 201 号	(株)福祉会計サービスセンター 代表取締役 宮内眞木子	45,000 円
新城市南畑 7 4	光田屋(株)	30,000 円
匿名氏		3,000 円
匿名氏		1,000 円

たくさんのご寄付ありがとうございました。

計 125,000円

今までにご寄附いただきました金額は

897,492,696円

●福祉用具紹介のコーナー

安寿 リトルターンZ/ZT 抑速付

前腕支持タイプの歩行車で、体幹や下肢に問題のある方、手に負担がかけられない方におすすめです。また、歩行車の動きについていけない方には速度抑制付のタイプも選ぶことができます。

(さわらび地域包括支援センター 白井)



※1割負担(400円/月(税込))

レンタル料は事業所によって価格は異なりますのでお問い合わせください。

問い合わせ先

福祉サービス株式会社 ☎(0532)66-1011

家族会よりカメラの寄贈 ～障害福祉サービス事業所明日香～

明日香家族会より、カメラの寄贈がありました。

ご利用者様の日々の活動の様子をしっかりと残していくよう、大切に使わせていただきます。

(安田)



福祉の店が行われます ～障害福祉サービス事業所明日香～

3月7日～13日まで、イオン豊橋南店にて第41回障害者作品即売会「福祉の店」が開催されます。

皆様、ぜひ、足をお運びください。

場所 ●中央入口エスカレーター前

(安田)



ウエス素材募集しています

ご自宅で、不要になった衣類、タオルシーツなどありましたらご協力ください。ジャージなどの生地も袖を通したものなら引き取りが可能です。

よろしくお願ひいたします。

連絡先 ●〒441-8124

豊橋市野依町字中山19-12
障害福祉サービス事務所 明日香
TEL 0532-46-6579
FAX 0532-48-2362

お礼コーナー ありがとうございました

※豊橋善意銀行を通して

▼東三味噌醤油工業協同組合様※

レトルト食品(若菜荘)

地域なんでも相談会 ～さわらび地域包括支援センター～



3月の予定

○3月1日(水)
14:30~15:30
賀茂校区市民館

○3月10日(金)
10:30~11:30
嵩山校区市民館

さわらび地域包括支援センターでは、1月24日(火)牛川校区市民館を皮切りに、担当圏域である牛川・下条小学校区と石巻中学校区において「地域なんでも相談会」を始めています。この相談会は、民生委員が地域の相談を抱え込んで思い悩む実態があることや、豊橋市地域福祉計画のアンケート集計結果において、「どこに相談したらよいか分からぬ」と回答した市民が半数以上いたという現状を踏まえて今年度より開始しました。

相談会は地域の介護予防サロンの日程に合わせて開催しており、「運動したいけど行く場がない」という内容でご相談の方には、会場内の介護予防サロンを見学して今後の参加をご検討いただいている。また、介護予防サロンのリーダーの方には「以前参加していたけれど来なくなってしまったメンバーはいないか」などを教えていただき、地域で支え合える関係づくりに繋がるように考えております。

今回はさわらび荘の相談員と理学療法士も参加し、介護予防サロンの講師として運動の指導をさせていただくとともに、サロン終了後には体の動きが気になる方の個別相談も受けさせていただきました。専門職の指導が入ることでサロンが一層活気づき、明るい笑顔とともに「また来てほしい」という声もいただいております。今後も地域の皆様の「できるだけ住み慣れた自宅で元気で過ごしたい」という要望に応えるため、さわらび荘の協力も得ながら住み続けられる地域づくりをしていくと良いと思っています。

(さわらび包括 松下)

- 福祉村病院 ☎ (0532)46-7511
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム ☎ (0532)46-7501
- 特別養護老人ホーム さわらび荘 ☎ (0532)54-3501
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
- グループホーム 白珠 ☎ (0532)66-0082
- 地域密着型サービス事業所 常盤 ☎ (0532)62-3370
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘 ケアハウス カサ テ ローザ ☎ (0532)37-1209
- 特別養護老人ホーム カサ ブランカ ☎ (0532)69-1701
- 地域密着型サービス事業所 カサ テ ヴエルデ ☎ (0532)23-5552
- 特別養護老人ホーム 天伯 ☎ (0532)48-1113
- グループホーム フジ ☎ (0532)54-5477
- 軽費老人ホーム 若菜荘 ☎ (0532)48-1138
- 障害者支援施設 珠藻荘 ☎ (0532)47-1050
- 障害者支援施設 あかね荘 ☎ (0532)48-2825
- 障害福祉サービス事業所 明日香 ☎ (0532)46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しづかね ☎ (0532)48-1032
- あかね荘 障害者生活支援センター ☎ (0532)38-9090
- サービス付き高齢者向け住宅 シャトーローズ八町 ☎ (0532)52-0005
- 介護付き有料老人ホーム フェリス福祉村 ☎ (0532)47-2202
- 障害福祉サービス事業所 すみれ ☎ (0532)38-5077
- 共同生活援助事業所 すみれホーム ☎ (0532)29-8180



医療法人・社会福祉法人
さわらび会
理事長 山本孝之

ご報告

2023年トルコ・シリア地震救援金寄付

さわらび会 各施設募金	388,037円
医)さわらび会福祉基金	800,000円
社福)さわらび会福祉基金	745,182円
合計	1,933,219円

2月16日に寄付金を東愛知新聞社に預託いたしました。

豊橋善意銀行を通して日本赤十字社に送られます。